

「大阪・関西万博」の取組について

1 関西パビリオン「徳島県ゾーン」の来場実績

徳島県ゾーン・多目的エリア来場者数 515,716人（目標42万人）
 うち徳島県ゾーン来場者数 448,283人
 ※関西パビリオン（多目的エリア含む）は、約148万7千人来場

2 万博誘客促進事業（ワンコインキャンペーン）利用実績

- （1）クーポン配布枚数 104,459枚
 （2）キャンペーン利用者数 13,279人
 （3）利用者の内訳

■居住地（上位3府県）

- ①大阪府：7,774人（59%） ②兵庫県：1,974人（15%） ③京都府：943人（7%）

※全都道府県居住者（徳島除く）の利用あり

※海外居住者は、86人（0.6%）

■降り場（バス停、港）

- ①県東部：12,310人（93%） ②県西部：469人（4%） ③県南部：449人（3%）
 ④関西（徳島発）：48人（0.4%）

■利用月

4月：220人（2%） 5月：908人（7%） 6月：1,709人（13%） 7月：2,427人（18%）
 8月：5,770人（43%） 9月：2,175人（16%） 10月：67人（1%） 11月：3人（0.02%）

3 教育旅行支援事業 利用実績

入場児童生徒数 8,705名（学校数 69校）
 区分別内訳 小学校 : 1,302名（23校） 中学校 : 3,272名（30校）
 高等学校 : 4,031名（14校） 特別支援学校 : 39名（1校）
 高等専門学校 : 61名（1校）

4 万博参加国との主な交流実績

(1) 阿波人形浄瑠璃公演

開催日：8月9日(土)

内 容：阿波十郎兵衛座がタイパビリオンにおいて、「戎舞」を公演

(2) 「徳島すだち残暑見舞い」外交

開催日：9月13日(土)～15日(月・祝)

内 容：徳島すだち大使がスペイン、マレーシアなど13海外パビリオンにおいて、旬の「徳島すだち」をPR

(3) 「出張藍染」ワークショップ

開催日：10月4日(土)～5日(日)

内 容：ドイツ、イタリアなど6海外パビリオンにおいて、「阿波藍」による藍染めワークショップを開催

(4) TOKUSHIMA FUTURE EXPO 2025

開催日：10月13日(月・祝)

内 容：関西パビリオン・多目的エリアにおいて、子どもたちによる万博参加国との交流の成果発表や相手国の国歌を斉唱
(上勝町:ナイジェリア、松茂町:ガーナ、上板町:ヨルダン、東みよし町:カタール)

5 今後の予定

(1) EXPO LEGACY TOKUSHIMA 感謝展

期 間：12月1日(月)～令和8年3月31日(火)

場 所：万代庁舎1階 県民ホール、正面玄関ホール

内 容：万博184日間の軌跡と徳島県ゾーンの展示物等をレガシーとして展示
国際交流の証として寄贈を受けたドイツパビリオンのソファ等展示

(2) 万博を契機とした関西圏プロモーション

①徳島県への招待状ネクストキャンペーン

「ワンコインキャンペーン」の後継として、大阪発徳島行き片道バスを無料運行

申 込：12月 3日(水)～先着順 ※未使用ワンコインクーポン所持者の先行受付あり

運 行：12月20日(土)～令和8年1月25日(日)

年末年始を除く土日祝の計9日間 ※参加者は徳島をPRするSNS投稿必須

②インフルエンサー等を活用したSNSプロモーション(12/1～1/31予定)

③大阪主要駅のデジタルサイネージを活用したプロモーション広告(12/22～28)